

各部のなまえとはたらき

受信器

ロック解除 ボタン

- 取りはずしは、ボタンを押しながら受信器を左（反時計回り）へ回します。

受光部

- 発信器から送られた信号を受信します。

緑ランプ

- 照明が切のとき点灯します。
- タイマー動作中は点滅します。（発信器から操作したとき、緑ランプが1回点滅します。）

引掛シーリングキャップ

振動などによる照明器具の落下を防ぐため、ロック付キャップWG 7061P [別売] などのご使用をお勧めします。

照明器具

発信器

発光部

- 信号を発信します。 **【ご注意】** 強い力を加えないでください。破損の原因になります。

切/入 操作 ボタン

- 照明を点灯/消灯します。

おやすみ ボタン

- おやすみタイマー設定時間後に照明が消灯します。
- おやすみタイマー時間の設定に使用します。

※設定時間後に発信器(発光部)より信号は発信しません。

【操作】を押した後、受信器で時間をカウントします。

自動/入・自動/切 ボタン

- 自動/入・自動/切タイマーのON/OFFに使用します。
- 自動/入・自動/切タイマー時刻の設定に使用します。（入または切設定時刻に発光部より入または切信号を発信します。）

確認/設定 ボタン

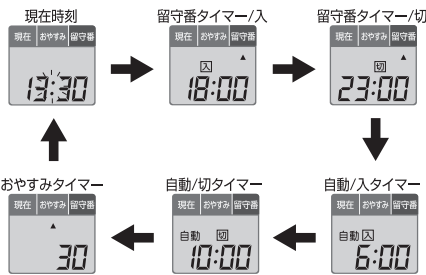
- 設定内容の確認に使用します。
- 設定中の「時」「分」の確認に使用します。

蓄光部

- 太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。
- 発光時間は蓄光時間、光源の明るさにより変化します。
- 蓄光部の明るさは時間の経過にとまない減少します。また、温度などの影響で変化します。

各タイマー時刻と設定時間の確認

【確認 確定】を押す度に設定内容の確認ができます。

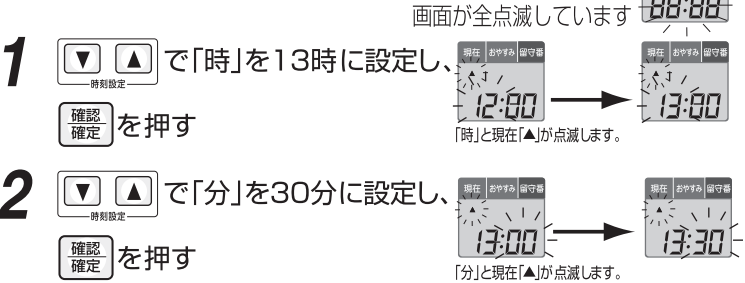


●確認中は各設定ができません。現在時刻画面に戻ってから各設定を行なってください。

現在時刻の設定

タイマー機能をお使いいただく前に必ず現在時刻を設定してください。

〔電池投入時〕例)現在時刻を13:30に設定するとき



現在時刻を変更するときは…

1 現在時刻を表示させる

2 **【確認 確定】**を約3秒以上押すと、「時」と現在「▲」が点滅します

〔電池投入時〕1・2の要領で変更してください。

おやすみタイマーの設定

点灯している照明を、設定時間後に自動的に消灯させることができます。

●夜、ベッドで本やテレビを見ていてつつい寝てしまう!! という時にお使いください

おやすみタイマーの時刻を設定する

例)60分に設定するとき

1 現在時刻を表示させる

2 **【おやすみ】**を約3秒以上押す

3 **【▼」「▲】**で60分に設定し、**【確認 確定】**を押す

- 初期設定は30分に設定されています。
- 1分・10分・30分・60分・90分・120分の設定ができます。

おやすみタイマーをONにする

1 **【おやすみ】**を押す

【おやすみ】を押した後、受信器で時間をカウントします。

再スタートしたい場合は

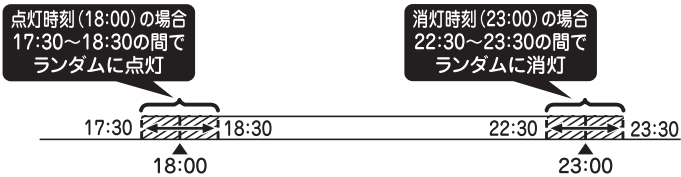
再度 **【おやすみ】**を押す

※解除したい場合は、**【切/入】**を押すと照明が消解除されます。

※設定時間後に発信器(発光部)より信号は発信しません。

留守番タイマーの設定

設定された時刻の前後30分の間で毎日照明を自動で点灯・消灯させ在宅を装います。



●留守中なんだか不安!!という時にお使いください

留守番タイマーの時刻を設定する

例)「入」時刻を19:00、「切」時刻を1:00に設定するとき

1 現在時刻を表示させる

2 **【留守番】**を約3秒以上押す

3 **【▼」「▲】**で「入」時刻を19時に設定し、**【確認 確定】**を押す

4 **【▼」「▲】**で「切」時刻を1時に設定し、**【確認 確定】**を押す

- 初期設定は入→18:00、切→23:00に設定されています。
- 1時間単位で設定できます。(分は設定できません。)

留守番タイマーをONにする

1 **【留守番】**を押す

【留守番】を押した後、受信器で時間をカウントします。

再度 **【留守番】**を押すと解除されます。

自動/入・自動/切タイマーの設定

好きな時刻で毎日照明を自動で点灯・消灯させることができます。

●まだ外も暗く朝起きにくい!! という時に「自動/入タイマー」をお使いください

●外出時、消灯するのを忘れてしまった!! という時に「自動/切タイマー」をお使いください

自動タイマーの時刻を設定する

例)自動「入」時刻を7:30に設定するとき

1 現在時刻を表示させる

2 **【自動 入】**を約3秒以上押す

3 **【▼」「▲】**で「時」を7時に設定し、**【確認 確定】**を押す

4 **【▼」「▲】**で「分」を30分に設定し、**【確認 確定】**を押す

- 自動/切タイマーの設定、起動方法は自動/入タイマーと同様です。
- 初期設定は 自動/入→6:00、自動/切→10:00に設定されています。
- 自動/入・自動/切は1分単位で設定できます。

自動タイマーをONにする

1 **【自動 入】**を押す

再度 **【自動 入】**を押すと

解除されます。

※入または切設定時刻に発信器(発光部)より信号を発信します。信号が届く位置に設置してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。なお、持込修理の対象商品を直接お客様ご相談窓口へ送付した場合の送料等はお客様負担となります。また、出張修理等を行なった場合には、出張料はお客様の負担となります。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）等による故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございます。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取り扱いのパナソニック営業所にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.